

丹波篠山市清掃センターから重要なお願い

令和2年3月30日、清掃センターへ搬入された「かん・びん」の処理作業中、突然作業員が目や喉の痛み、手のしびれや嘔吐を訴え、8名が救急搬送される事案が発生しました。

搬送された作業員8名については、幸い命にかかわる事態とはなりませんでした。異物の混入によって思わぬ事故や被害が発生させます。

今回の原因は、収集されたごみの中に中身が残ったままのものが混ざっており、手選別作業中に内容物が漏れ出し、有害ガスが発生したものと考えられます。

市民の皆様には、分別にご協力をいただいているところですが、作業員の命にかかわる問題ですので、分別の徹底に更なるご理解とご協力をお願い申し上げます。

再度ごみ出しルールに注意をしてください

- ① スプレー缶やカセットコンロのボンベは、使い切ったうえで、必ず風通しの良い場所で穴をあけてガス抜きをする。
- ② 液体やガス等の中身が残ったままごみに出さない。
- ③ 内容物で一般ごみとして出せないものを出さない。(農薬等の劇薬類)
- ④ 袋の中に袋を入れる(二重袋)事は、絶対にしないでください。

丹波篠山市清掃センター

TEL 079-596-0844

FAX 079-596-0950